



BUSINESS REPORT

FUJI ビジネスレポート

第42期－平成18年4月1日から平成19年3月31日まで－

株式会社 藤商事

JASDAQ
(証券コード 6257)

ヒト味違う発想で、 一歩先の“オモシロさ”を目指して!

一歩先の“オモシロさ”とは、
驚きの連続を生み出すこと。

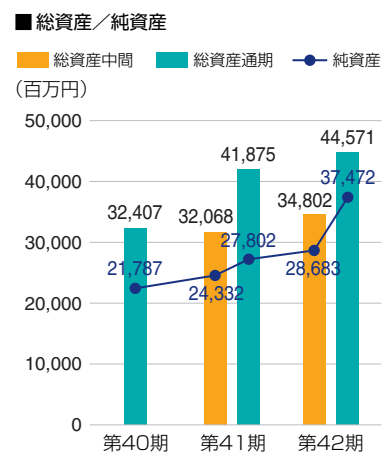
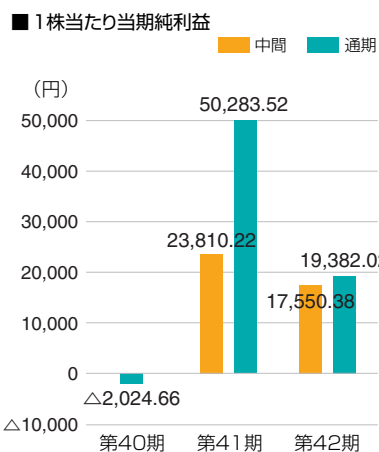
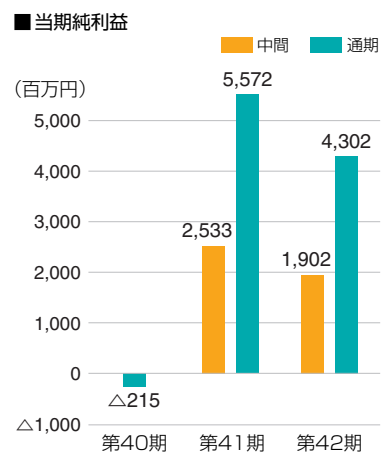
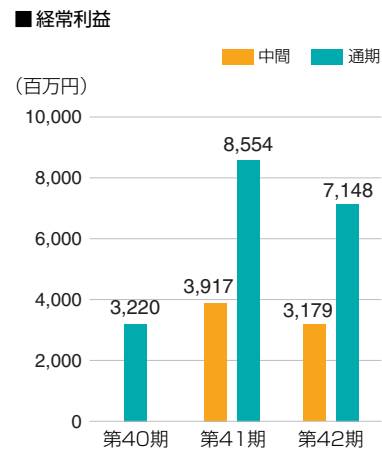
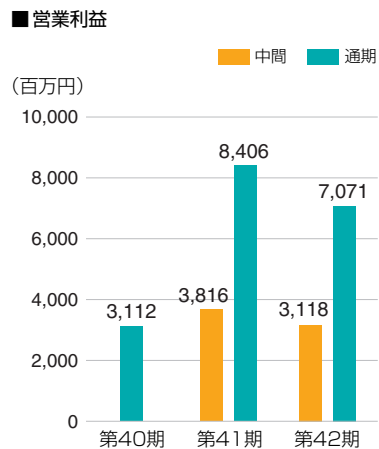
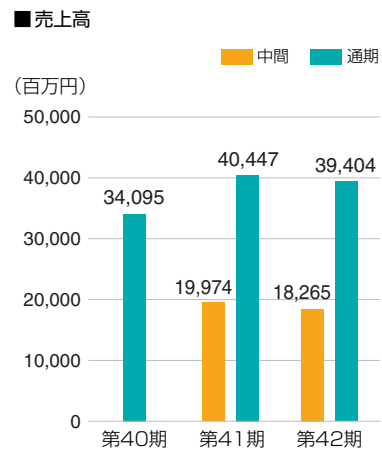


一歩先の“オモシロさ”とは、
新たなトレンドを
生み出すこと。



一歩先の“オモシロさ”とは、
予想だにしないことを
生み出すこと。





株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

このたび、当社は平成19年2月にジャスダック証券取引所に上場いたしました。これもひとえに株主の皆様をはじめ、関係各位のご支援・ご高配の賜物と心より御礼申し上げます。

当社は、「お客様の繁栄を売ろう ～より良い稼働 より高い信頼～」という企業理念を掲げ、魅力ある集客力をそなえた遊技機と、付加価値の高いサービスの提供を通じて、お客様の繁栄に貢献することを経営の基本方針としております。

そして、この理念に掲げております「お客様」には、当社の遊技機を購入して頂くパチンコホールの方々とともに、実際に当社の遊技機をプレイして頂いておりますファンの皆様をあらわしています。私は今一度、この原点に立ちかえり、パチンコホール様とファンの皆様、双方が豊かになることができる遊技機づくりが必要なのではないかと考えております。若者からご年配の方々まで、ファンの皆様が「オモシロイ」と感じていただけるような、心を豊かにする魅力的な遊技機を実現することが、ひいてはパチンコホール様の集客力を高めるとともに、パチンコ・パチスロ業界全体の繁栄にも貢献できると考えているからです。

そして、そのような魅力的な遊技機づくりを通じて、当社もさらなる成長を遂げることができるものと考えております。

株主の皆様には、今後とも私たちの活動にご期待いただきますよう、お願いいたします。

平成19年6月

代表取締役社長
松元 邦夫



**ヒト味違う発想で、
一歩先の“オモシロさ”を目指して。**

私はパチンコ・パチスロをプレイするファンの皆様が心底「オモシロイ」と感じていただける遊技機とはどんな台なのか、日夜考えています。

ファンの皆様は、大当たりに至るまでの「ワクワク・ドキドキ感」を期待して、パチンコホールに足を運んでいただいています。その期待感に応える遊技機を作ることが、メーカーに課せられた使命であると思っています。

現在、遊技機メーカーの競争は一層激しさを増しており、当社のみならず、各社からキャラクター重視の遊技機が多数投入されております。しかし、その中でもパチンコ・パチスロの楽しさの本質的な部分を追求した遊技機のみが、パチンコホール様に受け入れられる状況となっております。

その本質的な部分が「ワクワク・ドキドキ感」を醸し出す演出力とゲーム性であり、そのような要素と、キャラクター戦略を組み合わせることこそ、パチンコ・パチスロ遊技機の商品力をより一層高めることができると考えています。

当社が掲げております、『ヒト味違う発想で、一歩先の“オモシロさ”を目指して』のフレーズにあります「ヒト」には、人間味のある、パチンコ・パチスロの本質を追求する熱意が込められています。そのような精神を持ったスタッフが、他社にはない、ヒト味違う先見性を持ったモノづくりを推進していくことで、幅広いパチンコ・パチスロファンの皆様に、一歩先行く「オモシロさ」を提供してまいりたいと考えています。

**藤商事の「強さ」を確立するため、開発力と
著作権戦略のさらなる強化に取り組んでいます。**

遊技機づくりにおける判断で欠かせないのは“ファンにとってオモシロイかどうか”という物差しです。そこで、私たちは「またやりたい」「また来よう」と思っただけの機種を生み出すため、当社の強みである開発力と著作権戦略の強化に努めています。具体的には、東京・名古屋・大阪にある3つの開発拠点を活かし、それぞれがオリジナリティのある遊技機を創出するとともに、著作権戦略に磨きをかけるため、20代・30代の若者層をターゲットにしたキャラクターの獲得に力を入れています。また、著作権の魅力を引き出すための映像・音・光を駆使した演出、ドラマ・映画とのタイアップによるストーリー性の向上、ビギナーが安心して長時間遊べるスペックの導入など、あらゆる角度から戦略的に開発を進めています。

私たちは、これからも幅広いファン層をターゲットとした遊技機をベストなタイミングで提供することにより、パチンコホール様が「今しかない」「これしかない」「買うしかない」と納得していただけるような新製品を打ち出していきます。同時に、今までのパチンコ・パチスロの概念を一蹴するような他のメーカーがやらないようなことにも挑戦し、「藤商事はヒト味違う」と感じてもらいたいと思っています。

**共存共栄の精神をもって、
業界全体の活性化に貢献します。**

パチンコは多様化するレジャー産業の中でも市場規模の

大きな大衆娯楽のひとつです。しかし近年、パチンコ参加人口は減少傾向にあり、パチンコホール様にとって、厳しい経営環境となっていることも事実です。私は、ファンをもう一度呼び戻すためには、もっと手軽に遊べる遊技機も創り出すことが必要不可欠と考えます。つまりは、一部のヘビーユーザーのみ対象とするのではなく、少ない投資金額でも大当たりする遊技機も開発していかなければならないということです。パチンコ・パチスロ業界がこの先、何年も何十年も愛され続ける産業へと発展していくためには、各メーカーが切磋琢磨し、業界全体で競争力・成長力を高めていかなければなりません。そして、ホールとメーカーが協力し、共に飛躍していくための施策を考案していかなければなりません。藤商事としては、ファンの皆様ホールへと足を運んでいただけるよう、新製品情報などを積極的に発信していくとともに、共存共栄の精神を大切にしながらヒット機種を開発し、業界全体の活性化につなげていきます。

上場企業としての責任を誠実に果たします。

当社は上場企業となったことで、経営基盤のさらなる強化に向けたさまざまな活動をスタートさせています。一つは、迅速な情報開示です。現在、株主様との双方向コミュニケーションを深めるため、ホームページによるタイムリーな情報提供を行っています。もう一つは、ガラス張りの経営です。社外役員による“外からの声”を反映させた公正で開かれた経営を実践し、健全性・信頼性の向上に注力しています。その

上に、コーポレートガバナンス・コンプライアンスの強化に継続して努めていきます。私たちは、全社員が一丸となって一つひとつの活動を高めていけるよう鋭意努力するとともに、藤商事の「強み」「良さ」を伸ばし、独自の企業カラーを打ち出すことで、株主様のご期待にお応えしていく考えです。

なお、当社は、企業価値の向上とともに株主の皆様にも適正な利益還元を図ることを経営の最重要課題と位置づけております。このため、配当金につきましては継続した配当を基本方針としつつ、経営成績および配当性向等を総合的に勘案して実施してまいりたいと考えております。

今後とも、株主様にご満足いただける業績の向上・安定を基本に、さらなる企業価値の向上に取り組んでいきます。



ヒト味違う発想で、 一歩先の“オモシロさ”を目指します。

●企業理念
お客様の
繁栄を売ろう

●経営方針

- 顧客満足度を高めよう
- 社員満足度を高めよう
- 社会貢献度を高めよう

●行動指針

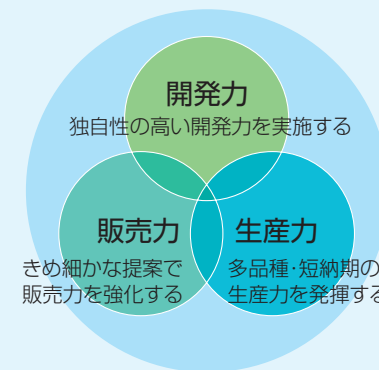
- 顧客ニーズに合った商品とサービスを提供しよう
- 仕事を通じての社員の成長と自己実現を図ろう
- 社会の発展への寄与と共存共栄の精神に努めよう

■3Qアクション (ISO品質方針)



ヒト味違う発想で、一歩先の“オモシロさ”を目指して!

■3つの力



経営ビジョンの
実現

中期経営計画

■全社目標

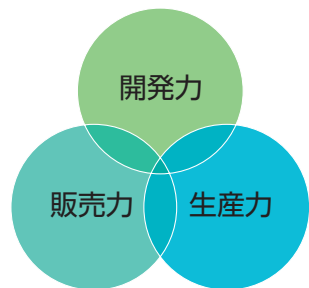
- 年間販売台数30万台以上の体制確立
- 安定した企業基盤づくり
(人材・品質・財務・コンプライアンス etc)

■各部門の重点施策推進による
企業基盤の強化

- 人材育成
- 財務体質強化
- 開発体制および、製品ラインナップの充実
- 生産能力増強および、パチスロ事業の育成
- 販売シェア・販売台数業界トップグループ
ランクイン

3つの力を融合し、すべてのファンが“オモシロイ”と感じる遊技機を提供していきます。

開発力(開発部門)・販売力(営業部門)・生産力(製造部門)を融合させることでシナジーを最大限に発揮。全部門で“オモシロイ”を徹底的に追求し、幅広いファン層から受け入れていただける遊技機を次々と生み出していきます。



開発力 3つの開発拠点を通じて著作権戦略を実践し、ヒット機種を創出します。

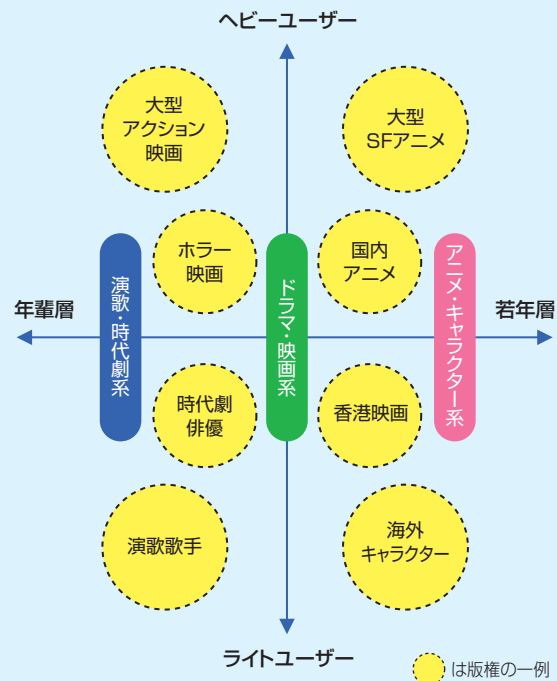
名古屋・東京・大阪の開発拠点では、それぞれが自由な発想でアイデアを創出し、当社ならではのゲーム性を追求しています。そして、ゲーム性にマッチしたキャラクターと高品質の映像表現、演出効果をふんだんに採り入れることにより、ファンの心をつかむ、商品性の高い遊技機の創出に取り組んでいます。

研究開発・著作権における基本戦略

高性能・高品質遊技機の開発・市場投入

- 迫力ある映像・演出・新規性のさらなる追求
- 市場リサーチ強化による製品ラインナップの充実

幅広いファンをターゲットにした著作権の戦略的活用



販売力 ネットワークを活用し、地域に根ざした営業活動を実施しています。

北は北海道から南は鹿児島まで、全国各地に支店・営業所を設置。ホールの営業形態や地域の特性などを踏まえ、きめ細かな提案営業を行っています。また、各地域におけるファンの嗜好性を分析・調査し、集積したデータを開発部門にフィードバックすることで、新機種の開発につなげています。

販売ネットワーク

全国支店・営業所 直販比率/パチンコ遊技機

19拠点* 59%*

- NEW
- 平成18年7月 高松営業所(新設)
- 平成18年8月 東京支店(新設・移転)



※平成19年3月期現在
営業所一覧はP17をご覧ください。

生産力 生産工場を増強し、さらに瞬発力のある生産体制を構築します。

モノづくり企業にとって品質は命です。そのため、当社では品質マネジメントシステムの国際標準規格でありますISO9001の認証を取得しています。また、2007年秋に生産ラインを一新し、2009年3月期には工場の増強が完了予定。生産力が飛躍的に向上し、今まで以上の多品種・短納期が可能となります。

生産・供給体制の強化

多品種・短納期が可能な生産力の増強

- 新枠ラインの設置(2007年秋)
パチンコ生産台数(日産) 3,000* ▶ 4,000
- 新工場の稼働(2009年3月期予定)
パチンコ生産台数(日産) 4,000 ▶ 5,000
パチスロ生産台数(日産) 500* ▶ 1,000

販売機会を逃さず
ヒット機種の短納期・大量導入に対応

※平成19年3月期現在

パチンコ遊技機
CRマツケンサンバII



©SANKI PROMOTION

楽曲に「マツケンサンバII」を採用し、液晶右側には、マツケンフィギュアを搭載。ライブ映像もふんだんに使用して、パチンコファンを魅了しました。

パチンコ遊技機
CRサンダーバードIII



TM and ©1964, 1999 and 2006 ITC Entertainment Group Limited. THUNDERBIRDS is a Gerry Anderson Production. Licensed by Granada Ventures.

「サンダーバード」を起用したパチンコ遊技機第3弾。15インチ大型液晶を搭載し、実写さながらの美麗CGIにて演出した自信作。

パチンコ遊技機
CRピンクパンサーII



THE PINK PANTHER™ & ©1964-2006 Metro-Goldwyn-Mayer Studios Inc. All Rights Reserved.

「ピンクパンサー」を起用したパチンコ遊技機第2弾。ピンクパンサーの持つキュートでゴージャスなイメージを盤面・液晶全体で表現。

パチンコ遊技機
CR暴れん坊将軍2



©テレビ朝日・東映

「暴れん坊将軍」を起用したパチンコ遊技機第2弾。実写の殺陣演出を採り入れ、第1弾より映像面を格段にグレードアップ。

パチンコ遊技機
CR大江戸捜査網



©テレビ東京
©杉友

人気時代劇「大江戸捜査網」を起用し、アニメタッチのキャラクター、実写映像によるスピード感、迫力ある演出が魅力。

パチンコ遊技機
CRリング



©1998「リング」「らせん」製作委員会

ホラー映画「リング」の世界観をパチンコで完全再現。恐怖と期待感をテーマに市場に新たなジャンルを開拓しました。

遊べる遊技機



このシンボルマークが入っている機種は手軽に安く遊べるタイプです。

パチンコ遊技機
CRあま10



藤商事初の普通機。特定の条件を達成すると、「アレジン」など過去の人気機種BGMが聴ける「シークレットモード」を搭載。

パチンコ遊技機
CRAサンダーバードIIIW



TM and ©1964, 1999 and 2006 ITC Entertainment Group Limited. THUNDERBIRDS is a Gerry Anderson Production. Licensed by Granada Ventures.

「サンダーバード」の世界観を手軽に遊んでいただけるCRサンダーバードIIIのいわゆるあまデジスベック。

パチンコ遊技機
CRAサンダーバードウイング



TM and ©1964, 1999 and 2007 ITC Entertainment Group Limited. THUNDERBIRDS is a Gerry Anderson Production. Licensed by Granada Ventures.

「サンダーバード」を起用した藤商事初の羽根モノ。業界初の羽根開放延長機能となる「サンダーチャンス」を搭載。

パチスロ遊技機
サンダーバードネオXX



TM and ©1964, 1999 and 2006 ITC Entertainment Group Limited. THUNDERBIRDS is a Gerry Anderson Production. Licensed by Granada Ventures.

好評を得た「サンダーバード3」の後継機。3DCGと実写による演出でモチーフの魅力を余すことなく表現した当社初の新規則対応機。

パチスロ遊技機
パチスロ暴れん坊将軍



©テレビ朝日・東映

パチンコ遊技機の人気機種でもある「暴れん坊将軍」をモチーフとしたパチスロ遊技機。好評な実写演出はそのままに、新たにCG演出を搭載。

経営成績に関する分析

当期の経営成績

当事業年度におけるわが国経済は、個人消費には弱さがみられるものの、企業部門の収益改善などにより、景気は緩やかながらも回復基調を維持いたしました。

パチンコホール業界では、平成17年度のパチンコ参加人口が過去10年間で最も低い1,710万人（（財）社会経済生産性本部「レジャー白書」）となり、ファンのニーズに対応した遊技機の導入やイベントの開催など、他店舗との差別化、集客力の強化が求められております。

遊技機業界におきましては、著名キャラクターを起用したタイアップ機種が多数市場に投入されております。その中で、キャラクターの持つ魅力だけに依存することなく、様々なゲーム性を持った遊技機や、長年にわたり実績あるタイトルのシリーズ機種など、高い集客力が見込まれる遊技機についてのみ、パチンコホール様に受け入れられる状況となっております。

また、パチンコ遊技機におきましては、比較的射幸性の高いスペックのほか、大当たり確率が高く、手軽に遊べるタイプへのニーズも高まり、遊技機環境も多様化の動きが見られます。

一方、パチスロ遊技機では、各社から新規対応機が発売されておりますが、旧規則対応機との入替が本格化する

時期は、撤去期限が到来する本年6月以降にずれ込む見通しとなりました。

このような状況のもと当社は、著作権力を最大限に活かしたゲーム性豊かで、多様なスペックを持つ機種開発と営業力のさらなる強化に努めてまいりました。しかしながら、当事業年度の業績につきましては、第3四半期までは順調に推移したものの、第4四半期に発売いたしましたパチンコ遊技機「CR リング」につきまして、業界初の本格的なホラー系著作権として話題を集めましたが、想定した販売計画が未達成となったことや、パチスロ遊技機の販売不振により、販売台数の減少を余儀なくされました。

以上の結果、当事業年度の業績につきましては、売上高394億4百万円（対前期比2.6%減）、営業利益70億71百万円（同15.9%減）、経常利益71億48百万円（同16.4%減）、当期純利益43億2百万円（同22.8%減）となりました。

事業の部門別の状況は次のとおりであります。

■パチンコ遊技機事業

パチンコ遊技機事業におきましては、上半期は松平 健氏とのタイアップ機種「CRマツケンサンバⅡ」、当社サンダーバードシリーズ第3弾「CRサンダーバードⅢ」、特に女性客を意

識した「CR ピンクパンサーⅡ」などを発売いたしました。

下半期には、当社遊技機の代表的シリーズの2作目であり、ます「CR暴れん坊将軍2」、昔ながらのチューリップを主体とした遊べる遊技機「CRあま10」、杉良太郎氏主演の時代劇タイアップ機種「CR大江戸捜査網」、サンダーバードシリーズのいわゆるあまデジスペック「CRAサンダーバードⅢW」、業界初となる本格的なホラー系著作権として話題を集めました「CR リング」、そして、当社初の羽根物機種であります「CRAサンダーバードウイング」などを発売いたしました。

以上の結果、販売台数は180千台（対前期比3.0%減）、売上高は383億87百万円（同5.0%減）となりました。

■パチスロ遊技機事業

パチスロ遊技機事業におきましては、上半期に当社初の新規則対応機「サンダーバードネオXX」、下半期には「パチスロ暴れん坊将軍」を発売し、販売台数は3千台、売上高は10億17百万円（前期は30百万円）となりました。

次期の見通し

現在、パチンコホール業界では、少額の投資で「手軽に遊べる遊技機」の導入の促進など、パチンコファンの活性化に

業界をあげて取り組んでおります。

しかしながら、個人消費の伸び悩みや余暇活動の多様化などにより、パチンコ参加人口の回復にはいましばらく時間を要すると見込まれ、店舗間の集客競争は、依然として厳しい状況が続くものと思われまます。

また、集客力の要となる遊技機の選定にあたっては、絞り込みを行うことで、真に商品力のある遊技機のみが導入に結びつくものと思われまます。

このような厳しい環境のもと、パチンコ遊技機事業におきましては、平成20年3月期上半期は、パチンコホール様におけるパチスロ遊技機の新規則対応機の一斉入替などの要因により、当社主力事業であるパチンコ遊技機の入替が多少鈍化すると見込んでおります。そのため、パチスロ遊技機の入替が落ち着く下半期に新本体枠へ移行し、有力タイアップ機種を順次投入する計画であります。

また、パチスロ遊技機におきましては、従来からのパチスロファンの皆様にも引き続き楽しんでいただける魅力ある機種づくりを推進するとともに、本年6月以降に本格化されます新規則対応機の入替特需に備えて、コンスタントな新機種の投入を実施してまいります。

■ 貸借対照表

単位：百万円

科目	当事業年度 (H19.3.31現在)	前事業年度 (H18.3.31現在)	科目	当事業年度 (H19.3.31現在)	前事業年度 (H18.3.31現在)
資産の部			負債の部		
流動資産	32,087	32,243	流動負債	6,035	13,136
現金及び預金	22,845	19,374	買掛金	3,451	7,693
受取手形	3,038	3,631	未払金	802	937
売掛金	3,293	5,603	未払法人税等	1,063	3,092
たな卸資産	1,781	2,692	賞与引当金	298	337
繰延税金資産	269	601	その他	420	1,076
その他	858	338	固定負債	1,063	935
固定資産	12,484	9,632	退職給付引当金	369	303
有形固定資産	9,239	7,263	その他	693	632
建物	2,650	1,752	負債合計	7,099	14,072
機械及び装置	554	505	資本の部		
工具器具備品	1,509	1,044	資本金	—	56
土地	4,363	3,273	資本剰余金	—	33
その他	160	687	利益剰余金	—	27,626
無形固定資産	242	253	株式等評価差額金	—	86
投資その他の資産	3,002	2,114	資本合計	—	27,802
投資有価証券	318	334	負債・資本合計	—	41,875
長期前払費用	2,047	1,167	純資産の部		
繰延税金資産	341	292	株主資本	37,381	—
その他	295	320	資本金	3,281	—
資産合計	44,571	41,875	資本剰余金	3,258	—
			利益剰余金	30,841	—
			評価・換算差額等	90	—
			その他有価証券評価差額金	90	—
			純資産合計	37,472	—
			負債・純資産合計	44,571	—

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 損益計算書

単位：百万円

科目	当事業年度 (H18.4.1~ H19.3.31)	前事業年度 (H17.4.1~ H18.3.31)
売上高	39,404	40,447
売上原価	20,832	23,460
売上総利益	18,572	16,987
販売費及び一般管理費	11,500	8,580
営業利益	7,071	8,406
営業外収益	136	174
営業外費用	60	27
経常利益	7,148	8,554
特別利益	94	38
特別損失	102	23
税引前当期純利益	7,140	8,569
法人税、住民税及び事業税	2,554	3,092
法人税等調整額	283	△96
当期純利益	4,302	5,572
前期繰越利益	—	1,030
当期未処分利益	—	6,603

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

科目	当事業年度 (H18.4.1~H19.3.31)	前事業年度 (H17.4.1~H18.3.31)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,245	10,036
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,356	△2,254
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,582	408
現金及び現金同等物の増減額	3,471	8,190
現金及び現金同等物の期首残高	19,374	11,184
現金及び現金同等物の期末残高	22,845	19,374

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 株主資本等変動計算書

当事業年度 (H18.4.1~H19.3.31)

単位：百万円

	株主資本				評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成18年3月31日残高	56	33	27,626	27,716	86	86	27,802
事業年度中の変動額							
新株の発行	3,224	3,224		6,449			6,449
剰余金の配当(注)			△867	△867			△867
役員賞与(注)			△220	△220			△220
当期純利益			4,302	4,302			4,302
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)					4	4	4
事業年度中の変動額合計	3,224	3,224	3,215	9,664	4	4	9,669
平成19年3月31日 残高	3,281	3,258	30,841	37,381	90	90	37,472

(注)平成18年6月27日の定時株主総会における利益処分項目であります。

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社概要

設立 昭和41年10月1日
 本社 大阪市中央区内本町一丁目1番4号
 従業員数 358名
 事業内容 パチンコ遊技機・パチスロ遊技機の開発、製造、販売

役員

代表取締役社長	松元邦夫
取締役副社長	松元正夫
専務取締役	井上孝司
常務取締役	永田和政
取締役	松元恵子
取締役	辻田隆
社外取締役	坪本浩一郎
常勤監査役	近藤邦博
社外監査役	堀弘二
社外監査役	川添嗣夫

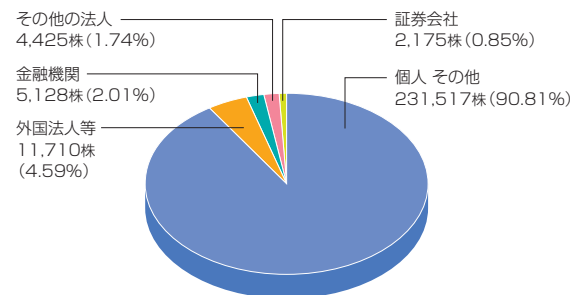
事業所

名古屋事業所(名古屋工場および第一開発部)
 東京開発事業所(第二開発部)
 東京支店 横浜営業所 広島営業所
 大阪支店 八王子営業所 高松営業所
 札幌営業所 静岡営業所 福岡営業所
 青森営業所 名古屋営業所 熊本営業所
 仙台営業所 金沢営業所 鹿児島営業所
 千葉営業所 京都営業所
 埼玉営業所 神戸営業所

株式の状況

- 発行可能株式総数 800,000株
- 発行済株式の総数 254,955株
- 株主数 9,758名

所有者別株主分布



4) 大株主

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
松元邦夫	95,560	37.48
松元正夫	65,626	25.74
松元香揚子	24,280	9.52
モルガン・スタンレー・アンド・カンパニー・ インターナショナル・リミテッド	7,365	2.89
藤商事従業員持株会	3,127	1.23
松元恵子	2,600	1.02
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	1,433	0.56
ゴールドマン・サックス・インターナショナル	1,404	0.55
ユービーエス・セキュリティーズ・エルエルシー カスタマー・セグリティッド・アカウント	1,345	0.53
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	1,260	0.49

トピックス

藤商事設立40周年

平成18年10月1日に当社は設立40周年を迎えました。これもひとえに関係各位のご支援・ご高配の賜物と心より御礼申し上げます。

ジャスダック証券取引所へ上場

当社は、平成19年2月9日にジャスダック証券取引所へ上場いたしました。

社会貢献活動への取り組み

藤商事では、良き企業市民として地域社会との良好な関係を築くため、積極的に社会貢献活動に取り組んでおります。

■ 環境保全活動

平成19年4月、「ビーチクリーンアップ in SUMA」に本社および関西地区の従業員とその家族(約70名)が参加し、兵庫県須磨海岸一帯の清掃活動を行いました。

■ 災害被災者支援活動

平成19年3月に発生した、能登半島地震に対して、中部地区の従業員16名が災害支援ボランティア活動に参加しました。また、従業員からの募金を含む災害義援金を日本赤十字社の窓口を通じ、被災地への支援を行いました。

株主メモ

株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10
住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先 (住所変更等用紙のご請求) ☎0120-175-417
(その他のご照会) ☎0120-176-417

ホームページ <http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>

同取次所 住友信託銀行株式会社 全国各支店

ホームページ紹介

藤商事のホームページでは、皆様楽しんで頂けるよう、様々な情報をご提供しています。



携帯メディアを使った情報サービスも行っています。

藤商事公式携帯サイトでは、多彩なコンテンツを公開中!!

CONTENTS

- ・アプリ
- ・着メロ
- ・着うた
- ・着ボイス
- ・待受画像
- ・動画
- ・待受アプリ
- ・待受フラッシュ



【サービス利用料】月額¥315(税込) ※「iモード」および「アプリ」はNTTドコモの登録商標です。 ※EZアプリ(BREW®)

BUSINESS REPORT



パチンコ・パチスロメーカー

<http://www.fujimaruken.co.jp>



古紙配合率100%再生紙を使用しています。



この冊子は環境に優しい大豆インキを使用しています。